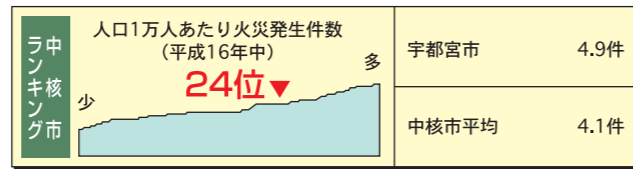


12 災害・治安

火災



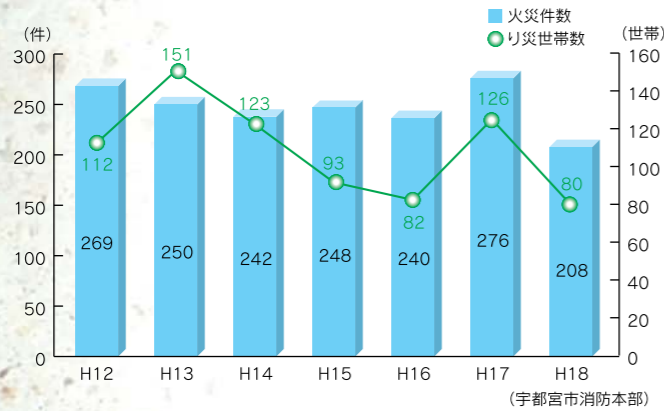
(全国市長会「日本都市年鑑2006」:1市2町合計)

2・3月に多い火災件数

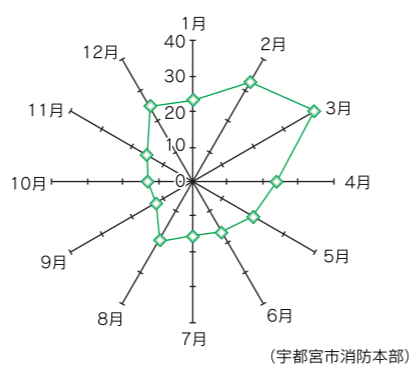
宇都宮市の火災件数は、旧上河内町、旧河内町あわせて、毎年250件前後で推移しており、平成18年中は208件、り災世帯数は80世帯でした。

火災件数を月別(平成12~17年平均)で見ると、3月が40.0件と最も多く、2月が32.7件となっています。最も少ないのは、9月の12.0件でした。

火災件数、り災世帯数の推移(1市2町合計)



月別火災発生件数(H12~17の平均)

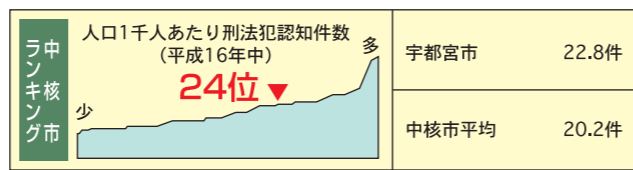


刑法犯

件数は昨年より微増 窃盗犯が約7割を占めている

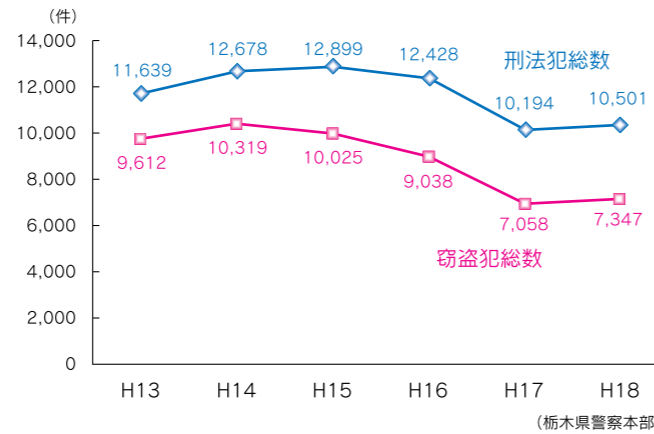
宇都宮市内の刑法犯罪認知件数は、旧上河内町、旧河内町あわせて、平成18年中は10,501件で前年より増加しました。

最も件数が多い窃盗犯数は7,347件で全体の約7割を占めています。窃盗犯の内訳をみると、「乗物盗」や、「車上ねらい」等の「非侵入盗」の割合が高くなっています。

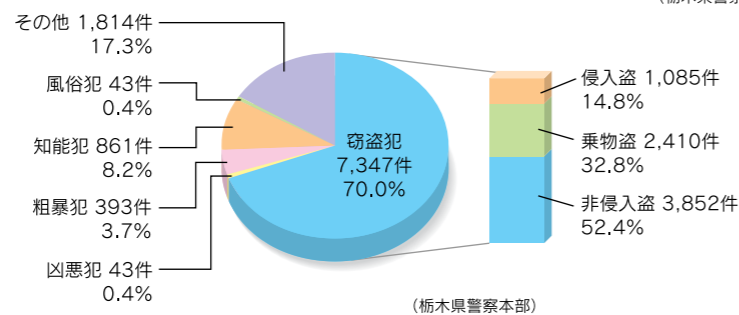


(総務省統計局「統計でみる市区町村のすがた2007」:1市2町合計)

刑法犯件数と窃盗犯件数の推移(1市2町合計)



刑法犯罪の認知状況
(1市2町合計:平成18年中)



交通事故

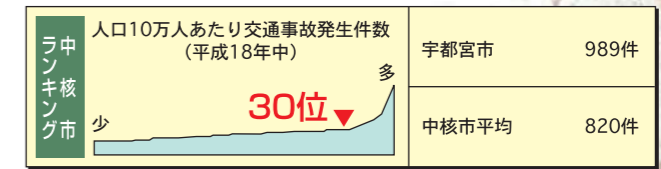
四輪車の事故が約9割

交通事故発生件数は平成15年に5,146件まで増加しましたが、その後減少しており、平成18年は4,746件でした。

死者数は平成16、17年と増加していました。

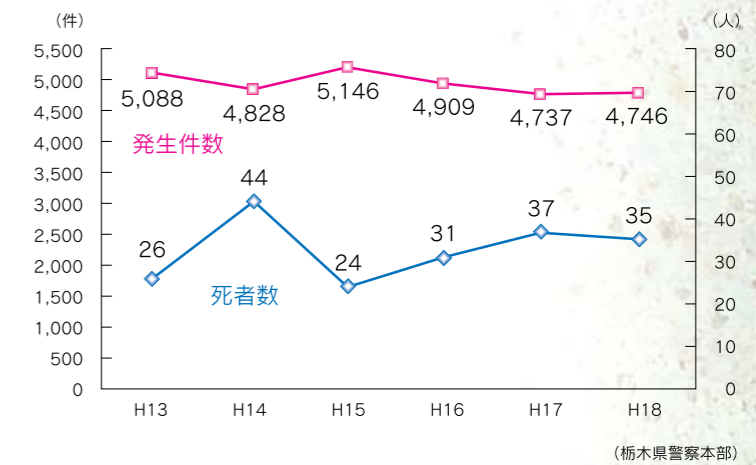
種別割合をみると、四輪車が約9割を占めています。

交通事故発生件数を月別(平成13~18年の平均)で見ると、10月と12月が450件以上と多くなっています。

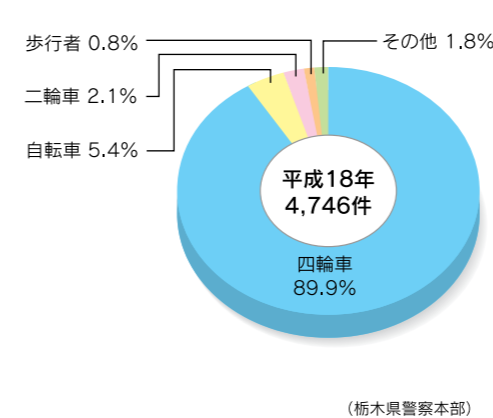


(「平成18年版 宇都宮市の交通事故」:旧宇都宮市のみ)

交通事故発生件数・死者数の推移(1市2町合計)



交通事故発生件数割合(1市2町合計)



月別交通事故発生件数(1市2町合計:H13~18の平均)

